

学校教育アンケート 結果報告

吹田市立山田第五小学校

校長 佐々木 康雄

寒さ厳しき中にも、少しずつ日も長くなりはじめ、春が近づいてくる思いがいたします。平素は、本校学校教育活動に何かとご理解とご協力をいただきまして誠に有り難うございます。

さて、このたび皆様方のご協力のもとに、昨年11月～12月に実施しました「学校教育アンケート」の結果がまとまりましたのでご報告させていただきます。このアンケートは、学校の教育活動が子どもたちの実態や保護者の学校教育に対するニーズなどに対応しているかどうかについて、学校自ら診断表（診断基準）に基づいて学校教育計画の達成度を点検し、学校教育改善についての方策を明らかにするものです。

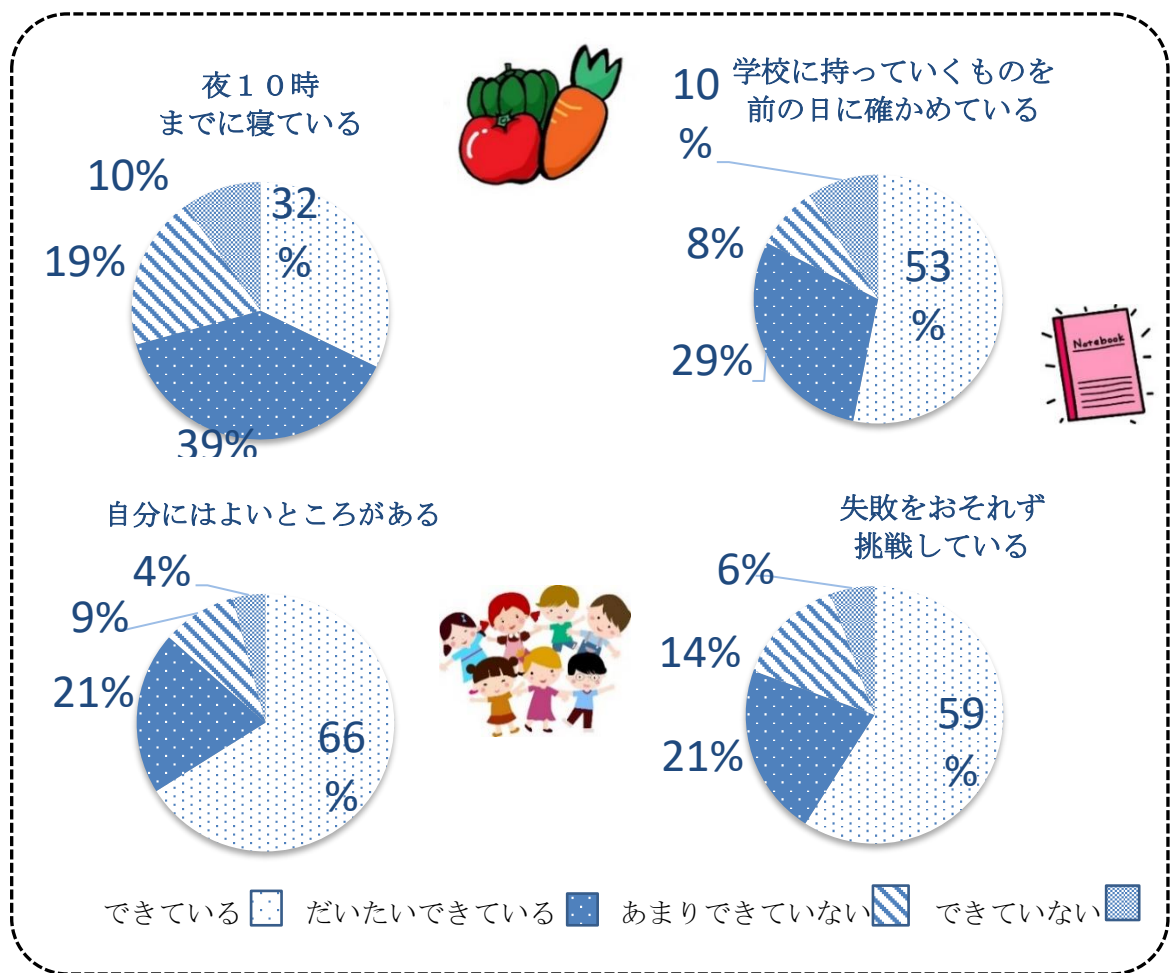
今回、児童の生活習慣調査と学校生活アンケート、保護者アンケートの各結果を分析しています。今年度は、コロナによる制限も徐々に緩和され、学校行事等でもできる範囲で開催していることもあり、総じてポイントのアップが見られました。今後はこの結果を踏まえながら、学校評議員会のご意見もいただきながら、本校教育活動のさらなる改善を図ってまいりたいと思いますのでよろしく願いいたします。

※アンケートの数値は肯定的な回答の合計となっています。（例:「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた数の割合(%)）

生活習慣調査より

- 1 「朝食を毎日食べている」は、全体で93%でした。朝食を食べないと、人間の脳のエネルギーとなるブドウ糖が補給されません。朝食をしっかりとって脳と体を目覚めさせましょう。ご家庭でのご協力よろしく願います。
- 2 「毎日、夜10時（低学年・9時）までに寝ている」では、全体で71%と、まだまだ夜更かしが多い傾向にあります。「毎日、朝7時までに起きている」では、全体の82%の児童が7時までに起きていますが、夜更かしは、学校生活にも大きく影響します。今後も「早寝・早起き・朝ご飯」の生活リズムを心がけさせたいものです。
- 3 「学校に持っていくものを確かめている」では、確かめている児童が全体の82%となっています。持ち物を確かめることは忘れ物をなくすことに繋がり、さらには学力の定着にも関わってきますので、準備物の点検はしっかりさせたいものです。

- 4 「自分には良いところがある」では、全体の87%の児童が肯定しており、これからも「学力を高めて自信をつける」、「一人ひとり、かけがえのない大切な存在であることを伝え続ける」など、自己肯定感を高めるような取り組みを継続していきたいと思います。
- 5 「難しいことでも失敗を恐れずに、挑戦している」では全体の85%の児童が肯定的にとらえています。「ものごとを最後までやりとげてうれしかったことがある」では全体の92%の児童が肯定的にとらえており、今後とも成功体験を多く積む機会を増やし、挑戦する意欲を育てていきたいと思います。
- 6 「学校のきまりや、家での約束を守っている」は全体で89%、「困っている人がいたら、進んで助けている」では全体で92%、「いけないことをしている友達を注意できる」では全体で87%、「自分がいけないことをした時はちゃんとあやまることができる」では全体で95%ができていました。これは、学校全体で取り組んでいるトリプルチェンジの学習効果の表れであり、今後も道徳や吹田市内全校で取り組んでいる「いじめが起きにくい学校づくり」を目的とした取り組みを進め、さらに規範意識を高めていきたいと思います。



7 「家の人と携帯についてのルールを決めていますか」では、中学年で42%、高学年で65%でした。この項目については他の項目と比べ、昨年度より大きくポイントが下がっており、携帯電話のトラブルも起きています。本校でも携帯電話教室やデジタルシチズンシップ教育などの取り組みを行っておりますが、ルールについてご家庭でも充分話し合いをしていただきますようお願いいたします。

8 「平日、どのくらいゲームをしていますか」では、1時間以上ゲームをしている割合が全体で26%。中でも高学年では、12%の人が3時間以上ゲームをしていると答えています。ゲーム依存にならないよう、定期的にご家庭でのルールを確認していただきたいと思います。

9 「学校以外でどのくらい勉強していますか」では、低・中学年は30分、高学年は30分～1時間が多い割合となっております。家庭学習の時間の目安は、「学年×15分」と言われています。学習の定着には家庭学習がとても大切です。これを目標に、自主学習にも取り組むよう伝えていきたいと思います。

10 「どのくらいの時間読書していますか」では、読書時間が0～30分の児童が全体の76%を占めており、読書時間が少ない傾向にあります。学校では読書週間にスタンプラリーを行い、金曜日の放課後は2冊貸し出しを実施しています。ご家庭でも読書に慣れ親しむ家庭環境作りを心がけていただくようお願いいたします。

学校生活アンケートより

1 「学校は楽しい」では全体の92%が楽しいと感じています。その一方で楽しくないと思っている児童が8%います。どの児童も「学校が楽しい」と思えるように、学校全体として取り組んでいきます。

2 「授業はわかりやすい」では、全体で87%でした。今後も分かりやすい授業に取り組んでいきたいと思います。

3 「自分の考えをまとめたり、発表したりできる授業がある」では、中・高学年で92%でした。子どもたちが積極的に参加できる授業を、今後も目指していきたいと思えます。

4 「タブレットなどを使った授業は楽しい」では、全体で92%の児童が楽しいと回答しています。GIGAスクール構想でタブレットが一人一台配備され、PCは子どもたちにとって益々身近なものとなっております。今後も、それらを活用し「新しい学び」「楽しくて身になる授業」をしていきたいと思えます。

- 5 「先生たちはがんばったことをほめてくれる」では、全体で91%でした。今後も、子供たちの様子をよく見て努力を認め、子どもたちの成長を見守っていきます。
- 6 「自分を大切にすることや友達への思いやりを学ぶことが多い」では、中・高学年で95%でした。これからも豊かな心を育てる授業に取り組んでいきます。
- 7 「先生は私たちの話をよく聞いてくれる」では、全体の93%がそう感じている一方で、「学校には相談できる先生がいる」では、83%でした。昨年に続きポイントはアップしています。引き続きどんな場面であっても、児童たちから気軽に話しかけられ、相談できる雰囲気づくりに努めていきたいと思ひます。

保護者アンケートより

今年度は、すべての項目において肯定的な回答が85%を超えました。

学校は教育方針をわかりやすく伝えている。	97%
学校は家庭への連絡や意思疎通を積極的にきめ細かく行っている。	97%
学校が保護者に配布する文書、事務連絡などは適切である。	97%
学校は子どもに生命を大切にする心など、人権を尊重する意識を育てようとしている。	97%
地震や台風などの場合の対応について知らされている。	97%
学校は施設・設備を地域に開放し、有効に活用している。	97%
学校は子どもの安全や事故防止に配慮している。	96%
学校は保護者・地域の願ひに応えている。	95%
学校では子どもに関するプライバシーが守られている。	95%
先生たちは子どものことについての相談に適切に応じている。	95%

など、合わせて19項目が90%を超えていました。

今後も、よりいっそう丁寧な連絡や対応に努め、保護者の皆様からの信頼を深めるよう取り組んでいきます。

これらのアンケート結果を受け止め、今後も引き続き改善に努めてまいります。また学校は保護者の皆様と連携・協力して、子どもたちの活きた学力向上のため、より良い教育活動を行っていきたく思っています。今後ともご理解、ご協力をよろしくお願ひします。